



夏休みピノキオ木工芸作品コンクール表彰



木の温もりを感じさせる力作ぞろい



フリー部門



テーマ（おもちゃ）部門

最優秀賞



『いつまでも
つかえるカレンダー』



にしの ゆうせい
西野 佑星さん
(立花小3年)

日付けを動かして、ずっと使えるように工夫しました。木でたくさんの数字を作るところがたいへんでした。

最優秀賞



うらかわ ひゅうが
浦川 彪雅さん
(二里小3年)

ダンプのドアや荷台を動かせるように工夫しました。のこぎりを使って木を切るところが難しかったです。



『車ダンプカー』

優秀賞



『外国の城』



うらかわ みつき
浦川 光喜さん
(二里小6年)

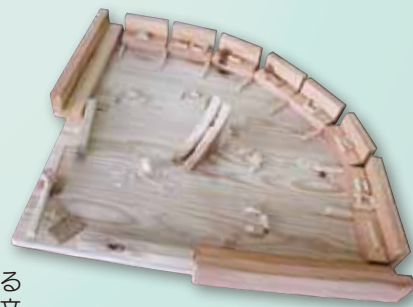
松ぼっくりをたくさん使って屋根をつくりました。建物の壁が倒れないようにつなげるところが難しかったです。

優秀賞



みどう かなる
御堂 夏成さん
(伊万里小6年)

ピッチャーの玉が早く転がるように工夫しました。木で文字を作るところが難しかったです。



『野球パン』



↑表彰式の後、塚部市長と記念撮影する受賞者



市内の小学生 47人が応募しました

子どもたちに、夏休みを利用して木に親しんでもらおうと、市内の小学生を対象に『夏休みピノキオ木工芸作品コンクール』が開かれました。テーマ部門とフリー部門合わせた47点の応募作品の中から、各部門の最優秀賞、優秀賞が選ばれ、8月29日に市役所で表彰式がありました。表彰式で塚部市長は、「面白い発想で、素材を生かした力作ばかりですね。これからもがんばってください」と激励しました。



人のうごき

平成 26 年 9 月 1 日 現在

- 人口 56,994 人 (- 58)
 - 男 27,281 人 (- 31)
 - 女 29,713 人 (- 27)
 - 世帯 22,673 世帯 (- 9)
- () は前月比

広報 伊万里 2014-10

- 発行日/平成 26 年 10 月 1 日
- 発行編集/伊万里市情報広報課広報係
(0955)23-4313 (ダイヤルイン)
- 〒848-8501 佐賀県伊万里市立花町 1355 番地 1
- 伊万里市のホームページ
<http://www.city.imari.saga.jp/>
- 印刷/株式会社 三光

問題です。9月1日現在市の人口は56994人ですが、そのうち60歳以上の人は何人いるでしょう。答えは後ほど。さて、今月の特集は、市制60周年にちなんで、先月に引き続き過去の振り返りをしました。60年という時間の経過には、多くの出来事とともに、いろいろな思い出がよみがえってきます。また身近なところでは、先月取材させていただいた市内最高齢者や、百寿メダル受贈者など、お一人お一人が体験してこられたことなどのお話を伺いながら、市の誕生よりもはるか以前から多くの歴史を刻んでこられたことに、あらためて感動を覚えたところです。ちなみに問題の答えは、私の予想を上回る、20177人(市の人口の約35.4割)。市民の3人に1人が市制前から時を刻んでおられることになりましたね。今回の特集や高齢者の取材を通じて歴史の重みを感じたこのごろでした。(全)

編集室から